

2020年度 第1回 WEBアンケート 調査報告書

1 「生物多様性の保全」

環境局環境保全部環境保全課

2 「環境配慮行動」

環境局環境保全部環境総務課

3 「使い捨てプラスチック削減」

環境局資源循環部廃棄物対策課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「生物多様性の保全」 1
・ 「環境配慮行動」 2
・ 「使い捨てプラスチック削減」 4

回答者属性

回答者数	724人
------	------

性別		
男	345	47.7%
女	346	47.8%
その他	2	0.3%
未回答	31	4.3%

職業		
会社員	224	30.9%
自営・自由業	35	4.8%
パート・アルバイト	103	14.2%
公務員	35	4.8%
学生	18	2.5%
専業主婦・主夫	147	20.3%
無職	133	18.4%
その他	29	4.0%

年代		
～10代	15	2.1%
20代	18	2.5%
30代	90	12.4%
40代	195	26.9%
50代	151	20.9%
60代	132	18.2%
70代以上	123	17.0%

居住区		
中央区	152	21.0%
花見川区	111	15.3%
稲毛区	120	16.6%
若葉区	85	11.7%
緑区	86	11.9%
美浜区	154	21.3%
市外	16	2.2%

2020年度 第1回

調査名	「生物多様性の保全」「環境配慮行動」「使い捨てプラスチック削減」
調査期間	2020年4月1日(水)午前10時～同月10日(金)午後5時
回答者数	724人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。

概要:

<p>1「生物多様性の保全」 生物多様性※に対する意識をお聞かせいただき、今後の施策の参考とさせていただきます。 ※生物多様性とは、色々な生き物が一緒にいることです。そして、全ての生き物の間にある違いや個性のことをいいます。</p> <p>2「環境配慮行動」 環境配慮行動の実施状況及びSDGsに関する認知度、取組状況をお聞かせいただき、今後の市の施策の検討資料とさせていただきます。</p> <p>3「使い捨てプラスチック削減」 限りある資源を大切に未来へつなげていくため、プラスチックごみ対策をより一層推進していく必要があることから、今回は使い捨てプラスチックに対する意識(特にレジ袋)についてお聞かせいただき、今後のプラスチックごみ削減に向けた普及啓発事業の参考とさせていただきます。</p>
--

参考URL

http://www.biodic.go.jp/panel/what_bio.html
https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/somu/kihonkeikak.html
https://www.city.chiba.jp/kankyo/junkan/haikibutsu/plastics.html

Q1: はじめに、「生物多様性の保存」についてお聞きします。

「生物多様性」という言葉を聞いたことがありましたか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=724]

ある(意味も知っていた)	357	49.3%
ある(意味は知らなかった)	191	26.4%
ない	176	24.3%

Q2: 生き物は私たちに食べ物や薬、文化や生きるための場所を与えてくれる、なくてはならない存在です。「生物多様性」により特に恩恵を受けていると思うものは何ですか。

(3つまで)(入力必須)

[n=724]

酸素の供給・二酸化炭素の吸収	538	74.3%
農産物・魚貝類の供給	483	66.7%
食・祭りなどの文化	63	8.7%
自然に順応した形での知識・技術・芸術・美意識の形成	86	11.9%
自然に触れることによるこころの豊かさ	199	27.5%
レクリエーション・観光	42	5.8%
水の浄化	336	46.4%
津波・台風などの災害による被害の緩和	124	17.1%
木・竹を利用した家や家具	55	7.6%
農産物の病害虫の発生抑制	145	20.0%
その他	9	1.2%
わからない	39	5.4%

Q3: 世界的には多くの種類の生き物が毎年絶滅していますが、以前と比べて身のまわりで生き物が減ったと感じますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=724]

感じる	444	61.3%
感じない	126	17.4%
わからない	154	21.3%

Q4: 恐竜が絶滅したように、元々生き物は自然に少しずつ絶滅していましたが、人間の行いにより、絶滅の速度がどんどん速くなっています。「生物多様性」が失われる主な原因は何だと思いますか。

(3つまで)(入力必須) [n=724]

地形の改変(宅地開発を含む)	343	47.4%
公害	270	37.3%
生物の乱獲	287	39.6%
里山・耕作地の荒廃	203	28.0%
自然環境の悪化に対する無関心	277	38.3%
外来生物の増加	275	38.0%
鳥獣による農作物などへの被害	28	3.9%
地球温暖化	406	56.1%
その他	17	2.3%
わからない	14	1.9%

Q5: 本市では「生物多様性」を保全するため、谷津田の自然再生や自然観察会などの普及啓発に取り組んでいます。そのような生物多様性を保全するための取り組みに参加したいと思いますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=724]

思う(すでに参加したことがある)	87	12.0%
思う(参加したことはない)	476	65.7%
思わない	161	22.2%

Q6: 「生物多様性」を保全するためにあなたができると思うことは何ですか。

(いくつでも)(入力必須) [n=724]

節水	359	49.6%
ごみの削減	569	78.6%
省エネ(二酸化炭素の削減)	485	67.0%
ペットを最期まで飼う	148	20.4%
外来植物の駆除	191	26.4%
植樹活動	128	17.7%
自然への関心を高める	427	59.0%
環境に配慮した商品の購入	374	51.7%
その他	15	2.1%
ない	12	1.7%

Q7: 「生物多様性」を保全するために、行政に期待することは何ですか。

(3つまで)(入力必須) [n=724]

公園・街路樹の整備	219	30.2%
動物園・植物園の活用	93	12.8%
親水空間(河川や池など)の保全	387	53.5%
耕作放棄地の改善	259	35.8%
放置森林の整備指導	300	41.4%
外来生物の駆除	360	49.7%
宅地などの開発抑制	206	28.5%
講演会・自然観察会などの開催	62	8.6%
保全を行う人材(ボランティアなど)の育成	155	21.4%
その他	18	2.5%
ない	14	1.9%

Q8: 次に、「環境配慮行動」についてお聞きします。

家電製品の買い替えをする際には、省エネラベル※を考慮して購入していますか。

※家電製品の省エネ性能について、星の数で評価したもの。

(1つだけ)(入力必須) [n=724]

必ず考慮している	152	21.0%
概ね考慮している	335	46.3%
たまに考慮している	117	16.2%
あまり考慮していない	85	11.7%
考慮していない	35	4.8%

Q9: エアコンを使用する際、室温を冷房時は28℃以上、暖房時は20℃以下にしていますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=724]

必ずしている	155	21.4%
概ねしている	307	42.4%
たまにしている	104	14.4%
あまりしていない	114	15.7%
していない	44	6.1%

Q10: 使っていない家電製品のコンセントを抜いたり(エコタップの使用を含む)、不要な電灯は消灯するなど、節電を心掛けていますか。
(1つだけ)(入力必須) [n=724]

必ず心掛けている	211	29.1%
概ね心掛けている	353	48.8%
たまに心掛けている	95	13.1%
あまり心掛けていない	47	6.5%
心掛けていない	18	2.5%

Q11: 古紙、びん・缶など資源物を処分する際、分別を徹底していますか。
(1つだけ)(入力必須) [n=724]

必ず分別している	598	82.6%
概ね分別している	117	16.2%
たまに分別している	5	0.7%
あまり分別していない	3	0.4%
分別していない	1	0.1%

Q12: 近場の用事は自家用車を使用せず、自転車や公共交通機関などを利用していますか。
(1つだけ)(入力必須) [n=724]

必ず利用している	242	33.4%
概ね利用している	267	36.9%
たまに利用している	108	14.9%
あまり利用していない	71	9.8%
利用していない	36	5.0%

Q13: 「SDGs(エスディーゼズ)※」という言葉聞いたことがありますか。
※SDGsとは:国連が2015年に定めた2030年までに達成を決めた「持続可能な開発」をするための17個の目標のこと。全ての者が取り組むべき課題とされている。
(1つだけ)(入力必須) [n=724]

内容まで含めて知っている	174	24.0%
内容は分からないが名前は聞いたことがある	216	29.8%
知らない →Q16へ	334	46.1%

Q14: 「SDGs」17の目標のうち、どの目標に関心がありますか。
(3つまで)(入力必須) [n=390]

1.貧困をなくそう	103	26.4%
2.飢餓をゼロに	86	22.1%
3.すべての人に健康と福祉を	148	37.9%
4.質の高い教育をみんなに	95	24.4%
5.ジェンダー平等を実現しよう	51	13.1%
6.安全な水とトイレを世界中に	85	21.8%
7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに	85	21.8%
8.働きがいも経済成長も	38	9.7%
9.産業と技術革新の基盤をつくろう	27	6.9%
10.人や国の不平等をなくそう	41	10.5%
11.住み続けられるまちづくりを	85	21.8%
12.つくる責任・つかう責任	63	16.2%
13.気候変動に具体的な対策を	146	37.4%
14.海の豊かさを守ろう	75	19.2%
15.陸の豊かさを守ろう	48	12.3%
16.平和と公正をすべての人に	53	13.6%
17.パートナーシップで目標を達成しよう	7	1.8%
ない	5	1.3%

Q15: 日常生活において、「SDGs」の達成を意識し、何らかの行動を起こしていますか。
(1つだけ)(入力必須) [n=390]

SDGsを知る前から行動している	58	14.9%
常に意識して行動している	57	14.6%
意識したときに、時々行動することがある	166	42.6%
意識はするが、行動はしていない	86	22.1%
意識もしていないし、行動もしていない	23	5.9%

Q16: 最後に、「使い捨てプラスチック削減」についてお聞きます。

買い物の際は、マイバッグを活用していますか
(1つだけ)(入力必須)

[n=724]

よく活用している	586	80.9%
たまに活用している	113	15.6%
活用していない →Q18へ	25	3.5%

Q17: マイバッグをどこで活用していますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=699]

スーパーマーケット	686	98.1%
コンビニエンスストア	198	28.3%
ドラッグストア	331	47.4%
ホームセンター	187	26.8%
百貨店	75	10.7%
衣料品店	96	13.7%
本屋	121	17.3%
家電量販店	58	8.3%
雑貨店	94	13.4%
100円均一ショップ	186	26.6%
スポーツ用品店	35	5.0%
パン屋	91	13.0%

Q18: 令和2年7月から、スーパーやコンビニエンスストアなど全国すべての小売店を対象に、プラスチック製買い物袋(レジ袋)の有料化^{*}が義務化されることは知っていましたか。
※有料化対象外のレジ袋もあります。袋の価格は事業者が決定します。

(1つだけ)(入力必須)

[n=724]

知っていた	645	89.1%
知らなかった	79	10.9%

Q19: レジ袋が有料になったら、レジ袋を購入しますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=724]

購入する	17	2.3%
価格が安ければ購入する	13	1.8%
店舗や購入する品物によっては購入する	219	30.2%
購入しない →Q21へ	462	63.8%
わからない →Q21へ	13	1.8%

Q20: レジ袋を購入する理由は何ですか

(いくつでも)(入力必須)

[n=249]

レジ袋の方が商品の受け取りや持ち運びに便利	47	18.9%
マイバッグを携帯するのが面倒	33	13.3%
マイバッグなどを持っていない	134	53.8%
マイバッグなどを活用するとレジで時間がかかる	3	1.2%
レジ袋をその他の用途(ゴミ袋など)で利用する	126	50.6%
汁気のあるものや冷たい物などはレジ袋の方がよい	93	37.3%
買うものに合ったマイバッグなどを持っていない(大きいものなど)	119	47.8%

Q21: マイバッグ活用の他に、使い捨てプラスチック削減のため、日常生活で取り組んでいることはありますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=724]

マイボトルを活用している	403	55.7%
飲料は、なるべく缶や紙パックのものを購入している	139	19.2%
マイカトラリー(スプーンやフォークなど)を活用している	86	11.9%
詰替え製品、繰り返し使える容器を使用した製品を購入している	447	61.7%
旅行や出張の際は、自分の歯ブラシセットや髭剃りなどを持参している	290	40.1%
買い物の際に、過剰な包装は断っている	387	53.5%
店では、プラスチック製ストローをもらうのを断っている	99	13.7%
何もしていない	44	6.1%

Q22: 千葉市が「プラスチックごみ問題」に関する情報発信をしていくうえで、どのような媒体を活用するのが効果的だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=724]

市のホームページ	370	51.1%
市政だより	551	76.1%
SNS(Twitter, Facebook)	308	42.5%
リーフレット	126	17.4%
ポスター	260	35.9%
イベントでの啓発	198	27.3%
小中学生向け学習教材	311	43.0%
市民向け講習会	115	15.9%